

世界で一冊の絵本を作ろう

米子市では、女性も男性も高齢者も若者も、家庭・地域・職場のあらゆるところで、性別にとられることなく「一人の人間として」個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会をめざしています。

このワークショップでは、参加者に1ページをお任せし、それぞれのページ（個性）が輝くことで、大きな新しい絵本（社会）ができる過程を通じて、皆さん一人一人が1つの物語の大切な一部分であることを体験してもらいます。

「白うさぎ」をモチーフにしたさまざまな場面を描いてもらい、池平さんが一冊の絵本にまとめます。

今日という日は、これまで過ごしてきたどの時間が欠けても作れません。

この絵本もそれと同じです。

全てのページが欠かせない重要な時間で成り立つ、そういう絵本を作りたいと思います。みんなの渾身の1ページを今に刻み、素晴らしい物語を未来に残しましょう。

今日という1ページの過ごし方で未来は大きく変わるかもしれません。

お一人でも参加できますが、ご家族、ご友人同士などグループでの参加をお待ちしています。

■と き 3月4日(日) 午前10時～正午
午後1時30分～3時30分

■ところ 米子市立図書館2階 研修室

■定員 午前、午後とも各20組 計40組（要申込、参加無料）

■講師 池平徹兵（Teppei Ikehila）



1978年福岡県生まれ。2001年島根大学教育学部卒業。2000年より島根県立美術館をはじめ、東京オペラシティアートギャラリー projectNや、H.P.FRANCE WINDOW GALLERY（旧丸ビル）などで数多くの個展を開く。2013年に岡本太郎現代芸術賞展に入選、2017年にVOCA展（上野の森美術館）にも選出され、ニューヨークやマイアミなどのアートフェアにも参加しながら海外からも注目を浴びている。

また、各地でワークショップ形式で作品を制作し、東京大学駒場博物館特別展「境界を引く⇄越える」のインストラクターに抜擢され、自身でもミクロな空間・存在を表現したアクセサリブランド「OFFICE BACTERIA」を展開している。最近では絵本「ふつうのいるか」や「TOKYO MERMAID PRINCESS」を出版し、活動は多岐にわたる。



絵本 「ふつうのいるか」の一場面



絵画 シエスタ

■申込・問合せ 男女共同参画推進課（☎23-5419、FAX37-3184）